

株主・投資家の皆様へ

第31期

株主通信

2022年1月1日から2022年12月31日まで

Contents

連結業績ハイライト	01
株主の皆様へ	02
事業の概況	03
サステナビリティに関する取組	04
シークスグローバルネットワーク	07
2022年トピックス	09
株式の状況	10
役員状況	10

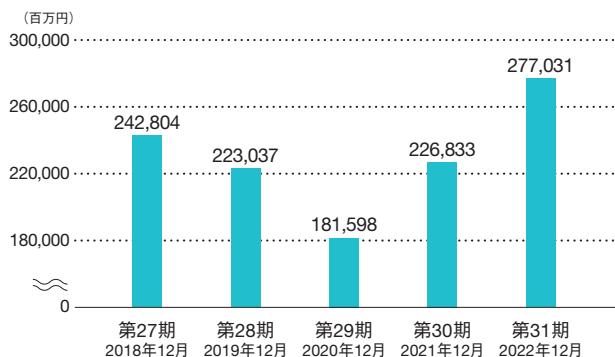
シークス株式会社

証券コード 7613

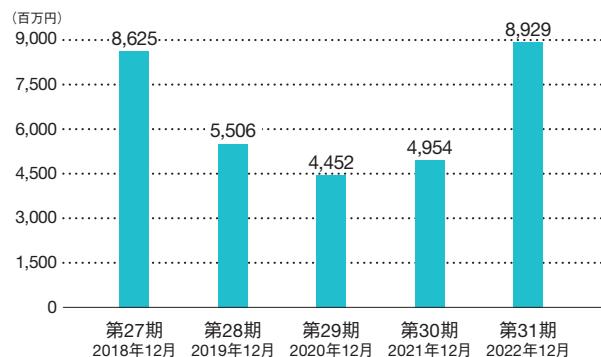
連結業績ハイライト

Consolidated Financial Highlights

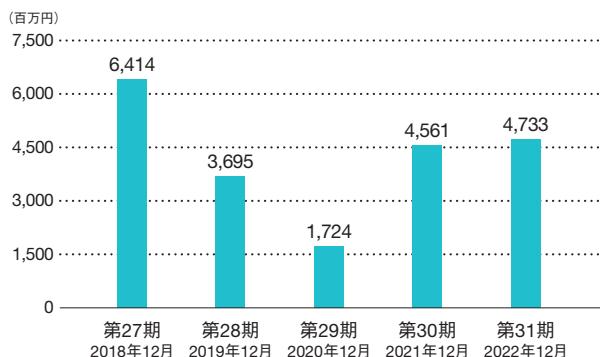
売上高



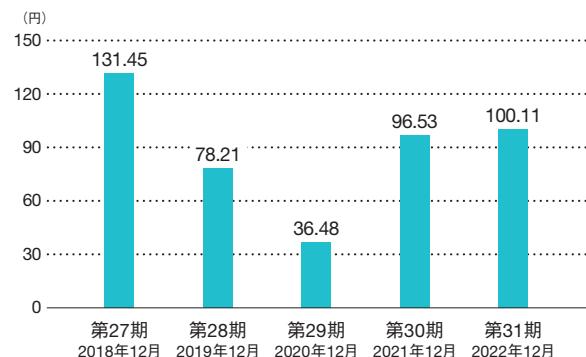
営業利益



親会社株主に帰属する当期純利益



1株当たり当期純利益



		第27期 2018年12月	第28期 2019年12月	第29期 2020年12月	第30期 2021年12月	第31期 2022年12月
売上高	(百万円)	242,804	223,037	181,598	226,833	277,031
営業利益	(百万円)	8,625	5,506	4,452	4,954	8,929
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	6,414	3,695	1,724	4,561	4,733
1株当たり当期純利益	(円)	131.45	78.21	36.48	96.53	100.11



代表取締役会長
村井 史郎

皆様には日頃から温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第31期株主通信をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当期の世界経済を顧みますと、経済活動の再開が本格化した一方で、世界的なインフレの進行とそれを抑え込むための各国の金融引き締め政策により景気持ち直しのペースが鈍化しました。

地域別に見ますと、米国ではインフレや金融引き締めの影響を受けたものの、堅調な個人消費や輸出の拡大を背景に回復基調を維持しました。欧州ではウクライナ情勢に伴うエネルギー価格の高止まりやインフレの進行により景気は減速しました。中国ではゼロコロナ政策に伴う行動制限により個人消費の回復が鈍化し、設備投資も伸び悩みました。また、その他の新興国については、東南アジアを中心に、景気は緩やかに回復しました。わが国ではエネルギー価格の高騰や円安進行による物価上昇が継続しましたが、個人消費を中心とした緩やかな回復が続きました。

このような経済環境のもと、当社の関連市場においては車載関連機器分野を中心とした電装化の需要は高まっており、日系・非日系を問わず、大手グローバル企業との取引が順調に拡大しました。しかしながら、事業環境においては長期化する電子部品の供給不足や物流の混乱に加え、昨年前半には中国・上海における大規模なロックダウンが実施され、工場の稼働率低下を余儀なくされるなど、非常に厳しい事業運営を強いられました。

そうした中、当社はお客様のニーズに着実にお応えすることにより、当期の業績につきましては、連結売上高は2,770億円と前年同期から501億円の増収(22.1%増)、連結営業利益におきましても89億円と前年同期から39億円の増益(80.2%増)を達成することができました。

当期も引き続き先行きが不透明な経営環境ではありますが、CASE、IoT、DXなどの技術革新に関する需要は今後も加速していくとみられ、様々な製品の電子化、モジュール化、水平分業化がグローバルベースで進むことが当社事業にとってのフォローの風となるものと考えております。

また、当社は気候変動対応等サステナビリティに関する取組を促進するため、昨年4月にサステナビリティ委員会を設置いたしました。太陽光パネルの設置や再生可能エネルギーへの切り替えなど、当社グループ全体で気候変動等環境課題に対する取組を進め、持続可能な社会の実現を目指すと共に、健全で透明性の高い経営を実現するためリスクマネジメントの推進体制や仕組みの整備・改善に取り組んでまいります。

最後に、おかげさまをもちまして当社は昨年7月に設立30周年を迎えましたが、これからもステークホルダーの皆様のご期待にお応えし、「成長し続けるグローバル・ビジネス・オーガナイザー」を目指して事業活動に邁進してまいりますので、引き続き温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年3月

第31期 2022年12月

売上高 **2,770億3千1百万円** 前期比 **22.1%増**

営業利益 **89億2千9百万円** 前期比 **80.2%増**

親会社株主に帰属する当期純利益 **47億3千3百万円** 前期比 **3.8%増**

品種別の状況

当社が取り扱う電子部品・基板実装品の最終製品を用途別にご紹介いたします。

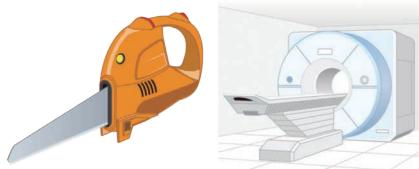
車載関連機器 162,522百万円 58.7%

車載電装品(車載エクステリア、メーター、ECU、スイッチ、準ミリ波レーダー、ABS、カメラ、バッテリーセンサー他)、カーマルチメディア



産業機器 56,240百万円 20.3%

パワーツール用エンジン点火装置、バッテリーパック、航空機内電子機器、インバーター、医療機器、スマートメーター、工業用マシン 他



その他 3,841百万円 1.4%

その他電子部品、自動車用ワイヤーハーネス、オートバイ、インク 他

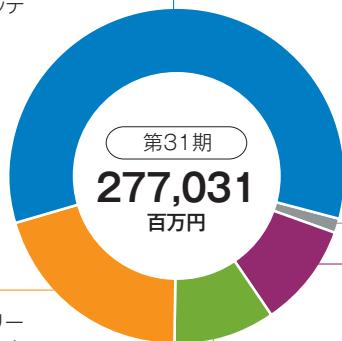
情報機器 27,018百万円 9.8%

事務機器、OA機器、プロジェクター 他



家電機器 27,411百万円 9.9%

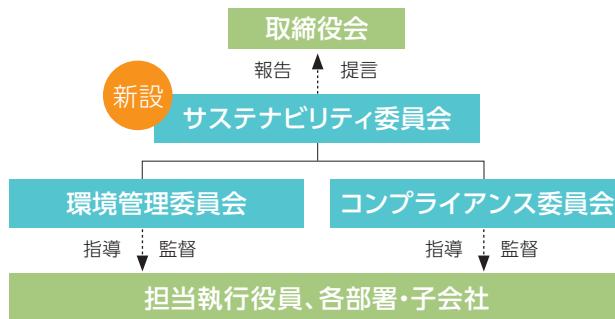
デジタル家電、エアコン、冷蔵庫、知育玩具、健康器具、電子楽器 他



当年度におけるサステナビリティに関する取組をご紹介します。

サステナビリティ委員会設立

持続的成長の基盤としてサステナビリティに関する取組を促進すべく、サステナビリティに関する事案の取締役会への提言機関として、2022年4月にサステナビリティ委員会を設置いたしました。環境管理委員会、コンプライアンス委員会と連携し充実したサステナビリティ経営のため、活動を強化してまいります。



サステナビリティ委員会「ビジネスを通じた脱炭素社会への貢献」と「ダイバーシティ経営の推進」

気候変動関連、人権擁護、多様性と包括性、ガバナンス、コンプライアンスなど、重要課題に関するサステナビリティポリシーの策定と内容の見直しを行う。

役割

- 目標・指標の設定、活動方針の策定、リスクアセスメント
- 環境管理委員会・コンプライアンス委員会から報告された活動内容のモニタリング
- 取締役会に対する定期的な報告・提言

環境管理委員会

気候変動、森林保護、水資源保護、生物多様性に関する活動を推進する。

役割

- 環境に関する目標達成のための行動計画策定
- 活動推進の支援、指導、活動進捗のモニタリング

コンプライアンス委員会

法令遵守活動を推進する。
(グループ全体への啓発活動の推進・教育プログラムの整備)

役割

- 不祥事の再発防止に向けた指導
- 外部有識者からの情報収集
- 各地域のコンプライアンス担当者からの活動情報の取りまとめと問題点の洗い出し

サステナビリティに関する取組

本年の気候変動に関する取組についてご紹介いたします。

温室効果ガス排出量削減目標設定

2030年までのCO₂排出量削減目標

対2021年比

SCOPE 1

42%削減

SCOPE 2

25%削減

SCOPE 3

2021年実績

SCOPE1	924t
SCOPE2	69,484t
SCOPE3	583,026t
計	653,434t

用語解説

SCOPE 1：燃料等の消費により自社の事業活動において直接排出される温室効果ガス

例 社用車によるガソリン消費 等

SCOPE 2：他社から供給された電力の使用によって間接的に排出される温室効果ガス

例 電力会社から購入した電力の使用

SCOPE 3：SCOPE1,2以外で間接的に排出される温室効果ガス

例 仕入先からお客様への納品など輸送時
従業員の通勤、出張等の移動
販売した製品の使用時、廃棄時 等

TCFDへの賛同、情報開示

当社は、TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)が2017年6月に報告した最終報告書「気候変動関連財務情報開示タスクフォースによる提言」に対して、2022年7月に賛同を表明いたしました。TCFDの提言を踏まえ、気候変動が当社事業に与えるリスク・機会をシナリオ分析を通して特定し、それらが業績に与える影響を評価することで、当社は事業計画を見直し、気候変動への対応を重要項目として位置づけ事業活動に取り組んでまいります。



CDP評価

当社は環境に関する国際的な評価機関であるCDPの年次評価に3年前から参加しております。気候変動、森林資源の保護、水資源の保護に関する取組について開示を行い、2022年度は気候変動「B-」のスコアを獲得いたしました(前年は「D」評価)。森林資源は「C-」評価、水資源は「C」評価を獲得し、未だ道半ばではありますが、気候変動を含め環境への取組を進めてまいります。

CO₂排出量削減活動

太陽光パネルの設置

Plant	2021		2022				2023				2024			
	Q1	Q2	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
上海工場	☑													
メキシコ工場				☑										
インドネシア カラワン工場					☑									
東莞工場					☑									
フィリピン工場										☑				
インドネシア バタム工場											☑			
タイ工場														新設 ☑

当社は海外生産拠点の使用電力の一部を賄うため、工場の屋根に太陽光パネルを設置しております。

2022年度は、メキシコ工場、インドネシア（カラワン）工場、中国（東莞）工場に設置し、2021年度に設置済みの上海工場に加えて計4工場で太陽光パネルの稼働を開始しております。今後もフィリピン、インドネシア（バタム）工場、タイ工場への設置を計画しており、再生可能エネルギーの活用を促進してまいります。



メキシコ工場



インドネシア カラワン工場



中国 東莞工場

再生可能エネルギーへの切り替え

電力会社から購入する電力においても、風力、太陽光、バイオマスといった再生可能エネルギーへの切り替えを行っております。

すでに欧州のすべての拠点（ドイツ販売会社、スロバキア工場、ハンガリー工場）においては、再生可能エネルギーへの切り替えが完了しており、電力は100%再生可能エネルギーを使用しております。他のエリアにおいても順次切り替えを進めてまいります。

シークスグローバルネットワーク

幅広い海外拠点網の有機的なネットワークを通じて、お客様に様々なアウトソーシングの選択肢を提供できることがシークスの強みの一つです。

部材調達から、製造、物流に至るまで、お客様のグローバルな事業展開をお手伝いできる拠点を世界15カ国に約50ヶ所設置しております。(2022年12月末現在)

シークスグローバルネットワーク



- ⑨ SIIX Europe GmbH ●
- ⑩ SIIX EMS Slovakia s.r.o. ▲
- ⑪ SIIX Hungary kft. ▲



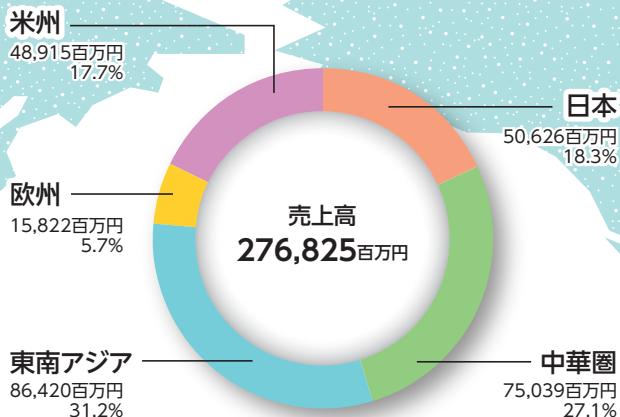
- ⑫ SIIX (Shanghai) Co., Ltd. ●
- ⑬ SIIX EMS (Shanghai) Co., Ltd. ▲
- ⑭ SIIX HUBEI Co., Ltd. ▲●
- ⑮ SIIX EMS (DONG GUAN) Co., Ltd. ▲●
- ⑯ SIIX H.K. Ltd. ●
- ⑰ SIIX TWN Co., Ltd. ■



- ⑱ Thai SIIX Co., Ltd. ▲●
- ⑲ SIIX VIETNAM COMPANY LIMITED ■★
- ⑳ SIIX Malaysia Sdn. Bhd. ■★
- ㉑ SIIX Phils., Inc. ■
- ㉒ SIIX Logistics Phils, Inc. ●
- ㉓ SIIX EMS PHILIPPINES, INC. ▲
- ㉔ SIIX COXON PRECISION PHILS., INC. ▼
- ㉕ SIIX Singapore Pte. Ltd. ●
- ㉖ PT SIIX Electronics Indonesia ▲▼
- ㉗ PT. SIIX EMS INDONESIA ▲
- ㉘ PT. SIIX Trading Indonesia ■

※㉓は2023年1月1日に㉒と㉔を吸収合併

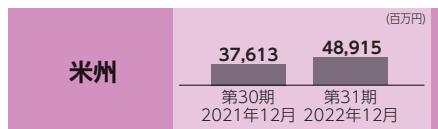
セグメント別売上高構成比



※連結売上高277,031百万円には、上記の他、報告セグメントに属さない206百万円が含まれております。



- ① シークス株式会社
- ② シークスエレクトロニクス株式会社



- ③ SIIX U.S.A. Corp.
- ④ SIIX U.S.A. Corp. Detroit Branch
- ⑤ SIIX U.S.A. Corp. Irvine Branch
- ⑥ SIIX MEXICO, S.A DE C.V.
- ⑦ SIIX EMS MEXICO, S. de R.L de C.V.
- ⑧ SIIX do Brasil Ltda.

主な事業内容

- 電子部品等の販売・物流
 - 電子部品等の販売
 - 各種基板実装および機器・部品の組立・加工
 - プラスチック成形および金型製造
 - 支社・駐在員事務所
- ※★は非連結子会社

5月
9月
10月

太陽光発電システムの設置(メキシコ工場、ジャカルタ工場、東莞工場)

CO₂排出量削減活動の一環として、事業活動における使用電力の一部を賄うため各拠点への太陽光発電システムの設置を進めております。2022年にはメキシコの製造拠点を筆頭に、ジャカルタ工場、東莞工場での稼働を開始いたしました。今後もCO₂排出量削減につながる活動を推進してまいります。

8月

統合報告書2022発刊

投資家の皆様から数多くの貴重なご意見をいただき、2021年度の統合報告書と比較し、2022年度は価値創造プロセスやValue Chain、コーポレートガバナンス、社会等のページの内容を充実いたしました。次年度以降も株主・投資家の皆様へ当社の活動を明確にお伝えできるよう、より一層内容を充実させてまいります。

10月

“OSAKA子どもの夢” 応援事業 ～第3回SDGsギネス世界記録チャレンジへの協賛～

当社におけるESG・SDGsへの取組の一環として、「OSAKA 子どもの夢」応援事業～第3回SDGsギネス世界記録チャレンジ～へ協賛いたしました。子供たちのSDGsに関する理解・関心を深めるというコンセプトのもと進行している事業であり、当社ではこのような地域に根ざした事業への支援を通して、今後も地域社会の発展へ貢献してまいります。



10月

展示会での事業PR

2022年10/26(水)～28(金)に開催された「第5回名古屋ネプコンジャパン」(会場:ポートメッセなごや)のサカティンクス様・ワンダーフューチャーコーポレーション様のブース出展に協賛いたしました。当社と両社協業による新たな事業分野開拓や取組について、東海地区を中心とした様々な業界のご来場者様にPRすることができました。

株式の状況

Situation Of The Stocks

株式・株主の状況

2022年12月31日現在

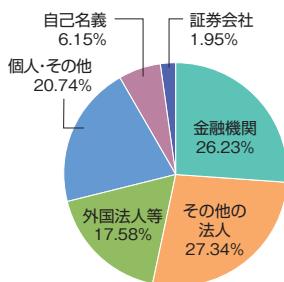
発行可能株式総数 160,000,000株
 発行済株式総数 50,400,000株
 当期末株主数 29,573名

[大株主]

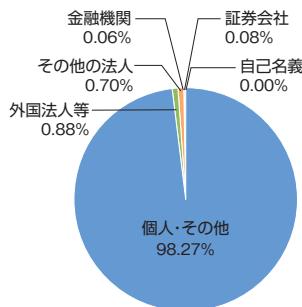
株主名	株式数(株)	持比率(%)
サカティンクス株式会社	10,812,000	21.45
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,565,000	11.04
有限会社フォーティ・シックス	2,200,000	4.37
株式会社りそな銀行	2,170,800	4.31
株式会社三井住友銀行	2,160,000	4.29
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,597,600	3.17
村井 史郎	1,405,103	2.79
THE BANK OF NEW YORK 133652	755,100	1.50
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE LF WALES PENSION PARTNERSHIP (WALES PP) ASSET POOLING ACS UMBRELLA (TTF)	720,200	1.43
株式会社三菱UFJ銀行	720,000	1.43

※上記のほか当社所有の自己株式3,097,775株(6.15%)があります。

[所有者別所有株式数]



[所有者別株主数]



役員 of 状況

Officer

(2022年12月31日現在)

代表取締役社長	村井 史郎	
代表取締役社長	柳瀬 晃治	
取締役	大野 精二	経理部長
取締役	丸山 徹	総務部長 兼 東京総務部長
取締役	高木 浩昭	グループ技術統括担当 兼 シーフスエレクトロニクス株式会社担当
取締役	高谷 晋介	北辰税理士法人 代表社員 フジ住宅株式会社 社外監査役
取締役	大森 進	UBS証券株式会社 常勤監査役
取締役	吉澤 尚	GRIT Partners 法律事務所 所長 Willsame株式会社 代表取締役
監査役(常勤)	友田 雅之	
監査役	新田 泰生	新田会計事務所 所長
監査役	手島 泉	サカティンクス株式会社 常勤監査役
執行役員	松下 宇一郎	東京営業部長 兼 名古屋営業部担当
執行役員	吉田 明生	大阪営業部長
執行役員	村上 正樹	IR・広報部長
執行役員	浦谷 行信	タイ・ベトナム・マレーシア地域担当 兼 Thai SIX Co., Ltd. マネージングディレクター 兼 SIX VIETNAM COMPANY LIMITED担当 兼 SIX Malaysia Sdn. Bhd. 担当
執行役員	平岡 和也	香港・中国華南・華北地域担当 兼 SIX H.K. Ltd. マネージングディレクター 兼 SIX EMS (DONG GUAN) Co., Ltd. 董事長 兼 総経理 兼 SIX HUBEI Co., Ltd. 董事長 兼 美的PJ担当
執行役員	岩武 孝明	北米・中南米地域担当 兼 SIX U.S.A. Corp. マネージングディレクター 兼 SIX EMS MEXICO, S. de R.L. de C.V.担当
執行役員	佐治 宏哲	中国華東・華北地域担当 兼 SIX (Shanghai) Co., Ltd. マネージングディレクター 兼 SIX EMS (Shanghai) Co., Ltd. 担当 兼 台湾担当
執行役員	井口 富紀子	秘書室長 兼 CSR担当
執行役員	河西 正則	インドネシア・フィリピン地域担当 兼 PT.SIX Trading Indonesia プレジデントディレクター 兼 PT.SIX EMS INDONESIA プレジデントディレクター 兼 PT SIX Electronics Indonesia 担当 兼 SIX Logistics Phils, Inc. 担当 兼 SIX EMS PHILIPPINES, INC. 担当 兼 SIX Phils., Inc 担当 兼 SIX COXON PRECISION PHILS., INC. 担当
執行役員	吉岡 照仁	欧州地域担当 兼 SIX Europe GmbH マネージングディレクター 兼 SIX EMS Slovakia s.r.o. 担当 兼 SIX Hungary Kft. 担当
執行役員	松岡 誠司	資材統括部長
執行役員	小出 裕一	情報システム部長
執行役員	福井 かつお	監査室長
執行役員	蒲田 顕久	シンガポール地域担当 兼 SIX Singapore Pte. Ltd. マネージングディレクター

※取締役のうち、高谷晋介氏、大森進氏、吉澤尚氏は、社外取締役です。
 ※監査役のうち、新田泰生氏、手島泉氏は、社外監査役です。

株式の状況

役員 of 状況

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月
基準日 定時株主総会 毎年12月31日
期末配当金 毎年12月31日
中間配当金 毎年6月30日
そのほか必要のあるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行事務センター

(電話照会先) ☎ 0120-782-031

(インターネット
ホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

公告方法 当社のホームページに掲載します。
<https://www.siix.co.jp/ir/notice/>

単元株式数 100株

上場取引所 東京証券取引所プライム市場

証券コード 7613

[株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について]

証券会社に口座を開設されている株主様

口座のある証券会社宛にご照会お願いいたします。

証券会社に口座を開設されていない株主様

株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といひます。)を開設しております。
上記の電話照会先にご照会お願いいたします。

IRメール配信のご案内

当社では投資家の皆様に対してe-MailによるIR情報配信サービスを行っております。ご登録いただいた方々に当社のWebサイト(<https://www.siix.co.jp/>)に新たな情報が掲載されたことをご知らせいたします。ご希望の方は、当社のWebサイトIR関連サービスのページ(https://www.siix.co.jp/ir/ir_mail/)から、簡単にご登録(無料)いただけます。



この冊子は植物油インキを使用しております。

会社概要

(2022年12月31日現在)

商号 シークス株式会社
設立 1992年7月1日
資本金 2,144百万円
従業員数 個別 208名
連結 12,734名
拠点 大阪本社、東京本社、名古屋営業部
証券コード 7613
URL <https://www.siix.co.jp/>

株主優待

ギフトカード

■対象:毎年12月末日の当社株主名簿に記載された1単元(100株)以上の当社株式を保有の株主様

内容(お一人あたり)	
10単元(1,000株)以上	3,000円分のギフトカード
5単元(500株)以上10単元未満	2,000円分のギフトカード
1単元(100株)以上5単元未満	1,000円分のギフトカード

※1 カード会社発行のギフトカードを贈呈いたします。
※2 毎年3月の定時株主総会後にお送りいたします。

海外工場視察旅行

■対象:1単元以上の当社株式を1年以上連続保有の株主様
※[1年以上連続保有の株主様]とは、毎年12月末日の当社株主名簿に、前期末ならびに当該年度6月末と同一株主番号にて、連続して記載された株主様とします。

■内容:当社のビジネスモデルに対する理解を深めていただくことを主眼に、当社海外工場の視察を含む旅行に、上記の長期保有の株主様の中から抽選で10名様をご招待いたします。(毎年1回)

配当推移

	第29期 2020年12月	第30期 2021年12月	第31期 2022年12月
配当金(円)	29	30	31
配当性向(%)	79.5	31.1	31.0